

石巻市内のモデル地区におけるアラメ藻場造成の取組カレンダー

	1年目												2年目												
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		
①陸上での種苗生産	■	■		■									■	■											
②静穏域での仮植				■	■	■										■	■	■							
③海中飼育						■	■	■	■	■	■	■		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
④漁場への添加																		■	■	■	■	■	■	■	

採苗、育苗管理

成熟した母藻から種を取り、屋内の水槽で数ミリの幼芽になるまで育苗します。



採苗器

仮植（中間育成）

幼芽の付いた「種糸」を静穏な場所に吊り下げ、約3cmまで生長させます。



中間育成前のアラメ種糸

海中飼育

種糸をブロックなどの基質に巻き付け、潮通しが良い海中で成長させます。




1か月後のアラメ種糸

藻場造成

食害の心配がないサイズに育ったアラメは、基質ごと海底に設置します。




これらの活動は、漁協や漁業者を中心に構成されたISOP（石巻地区）及び網地島振興協議会磯焼け対策部会（網地島）において実施されています。

※令和7年3月現在